

金沢美術工芸大学 令和8年度学校推薦型選抜 試験問題

学科・専攻	第2次選考試験問題
インダストリアル デザイン専攻	<p>実技試験</p> <p>部屋に置くインテリア小物としても美しく見えるダンベルをデザインし、油土1kgを全て使って制作しなさい。</p>
工芸科	<p>実技試験</p> <p>与えられた「渋柿」をモチーフとして、粘土を用いて自由に立体表現しなさい。</p>

- ※ 条件等は、次ページ以降の試験問題をご覧ください。
- ※ 第1次選考は書類審査です。
- ※ 芸術学専攻の第2次選考は「面接」のため、試験問題はありません。

令和8年度学校推薦型選抜第2次選考 実技試験

金沢美術工芸大学美術工芸学部 デザイン科 インダストリアルデザイン専攻

■問題

部屋に置くインテリア小物としても美しく見えるダンベルをデザインし、油土1kgを全て使って制作しなさい。

■デザインの条件

- 1、握りやすく、重心が手のひらの中心に来るようデザインすること。
- 2、上下左右非対称の形で、既存のダンベルに見えないデザインであること。
- 3、最初に紙粘土を使って、造形のバリエーション検討を10点以上制作すること。
- 4、着色のイメージは自由。
- 5、美しい抽象形態とすること。

■提出物

1、最終モデル1点と造形のバリエーション検討モデル10点以上

・最終モデルは制作用台の左側に寄せて置き、検討モデルは右側に並べて提出。

2、着彩スケッチ1枚 (B3横ケント紙に美しく配置して描くこと)

・手で握った状態と部屋に飾る状態の着彩スケッチをB3ケント紙横に描くこと。
(タイトルや説明は不要。)

・着彩スケッチは原寸に見える大きさで描くこと。

3、作品説明シート

・作品説明シートに作品の意図を140文字以内で記述すること。

■配布物

- ・問題用紙、作品説明シート
- ・ヘラセット(金切鋸刃、切り弓、彫塑ベラ、平線かきベラ)
- ・バケツ(水入れ用)、雑巾、霧吹き、制作用台、木の棒、スチールワイヤー(芯材用)
- ・油土(1kg)
- ・紙粘土
- ・B3ケント紙1枚
- ・A4コピー用紙10枚(エスキース、メモ用)

■注意

- 1、制作は丁寧に行うこと。
- 2、提示したサンプルは参考とし、そのデザインにはとらわれないこと。
- 3、与えられた材料、道具類、及びこの問題用紙は試験終了後に全て回収する。

令和8年度 金沢美術工芸大学 工芸科入学試験

学校推薦型選抜

工芸科 第2次選考 実技試験（立体表現）

令和7年11月22日（土曜日）8時30分～12時30分

問題

与えられた「渋柿」をモチーフとして、粘土を用いて
自由に立体表現しなさい。

条件

1. モチーフは加工してはならない。
2. モチーフの個数、大きさなどの設定は自由とする。
3. 使用する粘土の量は与えられた範囲内で自由とする。
4. 解答作品は粘土板小（塑像板）の上に置くこと。また板からはみ出さないこと。
5. 解答作品は高さ30cm以内とする。

注意

1. 募集要項に指定された持参用具と、配布された道具以外は使用しないこと。
2. 配布された塑像用具は加工しないこと。
3. 粘土の中に異物を入れないこと。
4. モチーフ及び全ての配布物は持ち帰らないこと。

モチーフ 渋柿：2個

配布物

水粘土8kg、粘土板大（練り用）、粘土板小（塑像板）、塑像用具一式、霧吹き、
雑巾2枚、水入れ、草案用紙5枚